

こんにちは。きゅうしょくカンガルー！（奈良の学校給食を考える会）です。
春の香りの今日このごろ、いかがお過ごしでしょうか。
私たちは、今年もおいしい給食&ほんとうの食育をめざして活動しています。

このメルマガは、私たちの活動や奈良県内の給食をめぐる状況をお知らせしたく、
今までの活動の中で連絡先を交換させていただいた方を中心にお送りしています。
メルマガ解除をご希望の方は、お手数ですが、
oishiikyusyoku@gmail.com まで解除希望の旨をお書き添えの上ご連絡ください。

■ ■ もくじ ■ ■

- 1 団体会員紹介⑤ 田原ナチュラル・ファーム
- 2 イベント情報

■ 1 ■ 団体会員紹介⑤ 田原ナチュラル・ファーム

農薬も化学肥料も使わない自然農法でお茶と野菜を育てる、田原ナチュラル・ファームの福井佐和さん（旧姓：高島佐和さん）にお話を伺いました。

●農との出会い

福井さんは、20代の頃百貨店にお勤めでした。接客の仕事は楽しくやりがいのあるものでしたが、何か満たされなさを感じ、このままでいいのだろうかという想いを抱えていました。そんな日々の中、沖永良部島へ行ったことが福井さんの人生を変えることとなります。沖永良部での3泊4日は、農作業を手伝い、目の前で捌かれた猪をごちそうになり、雨の日は休むという日々。「これが生きるってことだ」と強く感じた福井さんは、それから有休をとっては全国各地に農業体験の旅をする日々を送ることになったのです。西表島ではマンゴー園で働き、山形では干し柿吊りを手伝い、北海道では大根抜きを手伝う。さらに百貨店退社を機に1年全国の旅を経て、自分でも畑をやりたいと、2002年「歌姫農園」（天然自然農法会）の研修生となり、本格的に農の勉強を始めることになりました。

はじめは家庭菜園のレベルでできればいいと考えていた福井さんでしたが、やればやるほど楽しく、毎日畑に行くごとに成長している野菜たちに元気をもらい、どんどん農業の魅力にはまっていきました。その頃を振り返って、福井さんは「

自分が元気になるために畑に通っていた」と言います。朝から畑作業をし、午後からはアルバイトに行くハードな生活の中で、お茶栽培もはじめ、また知り合いやご縁のつながりで少しずつ販売もできるようになってきて、一度農業でどこまでできるかやってみたくて独立を決意されます。それまで時間の切り売りのように刻まれたタイムスケジュールでやっていた作業を、時間の制約なく今日必要な作業を納得いくまでやりたいという思いもありました。

●「田原」の屋号

独立するにあたり、福井さんは屋号を「田原ナチュラル・ファーム」に決めます。田原で畑を借り、お茶も作ってはいたものの、田原に住んでいたわけでもありませんでしたが、どうしても田原の土地や、田原の人が大好きで、田原という名前をつけたかったのだそうです。「田原ナチュラル・ファーム」は、女性も活躍する農業チームとして、種を植えるところから畑、台所、食卓、生ごみを畑に戻すところまで循環する農業を行っています。手伝ってくれている人たちは、かつて百貨店に勤めていた頃の福井さんと同じ環境で暮らす人たちです。そんな人たちが土に触れることの大切さは身をもって知っているし、子どもたちにも土に触れる時間、本当の野菜の味を知る機会をもってほしいと、5月には新茶摘み、6月には玉ねぎの収穫とホテル観賞などのイベントも企画しています。

●今後の農業

今まで慣行栽培をしてきた人の間でも、農薬や化学肥料を使わない農業への関心が高まっていると感じるそうです。また、わざわざ市街地から買いに来たり、海外への輸出の話があったり、有機・無農薬という付加価値を求める消費者が増えていることも感じているそうです。農家はみんなそれぞれのポリシーを持ってやっているのでも押し付けることはできないけれど、福井さんがこれまでやってきた発酵肥料の作り方などの技術を伝え、田原が循環の地になっていけたらいいなという夢を話してくださいました。

そして、これから大きくなる人に、地元の野菜を食べてもらえるのは生産者として何よりのやりがいになる、地元産給食をぜひ実現していきたいとお話してくださいました。

福井さんのお話を伺っていると、画期的なことを実現するのに、何かと敵対したり、無理を押し通したりする必要は全くないのだと気づかされます。敬意と情熱を持って自分にできることをやり続けることが、夢の実現のために唯一必要なことなのかもしれません。

■2■ イベント情報

◇映画「100年ごはん」上映会

日時：2016年3月21（月祝）

場所：パナソニック㈱アプライアンス社内中央厚生棟 2階講堂

詳細：<https://www.facebook.com/events/476929505828349/482327785288521/>

●来月もお楽しみに♪●

メルマガ発信元：きゅうしょくカンガルー！（奈良の学校給食を考える会）

E-mail：oishiikyusyoku@gmail.com

facebook：<https://www.facebook.com/oishiikyusyoku>

（メルマガのバックナンバーも順次掲載しています）

事務局：生活協同組合コープ自然派奈良内（奈良市今市町 40-1）
